

名古屋工業大学高度防災工学研究センター主催
「達人塾／オンライン版アンケート」
ご質問＋ご意見と回答集

「達人塾／オンライン版アンケート」に多くのご回答をいただきました。ありがとうございました。ご記入いただいたご意見、ご要望、ご質問についてお答えします（2021/05/10）。

■ 「達人塾オンライン版」のビデオ内容についてご意見・ご感想を教えてください。

番号	分類	ご質問・ご意見	回答
1	内容の充実	<ul style="list-style-type: none"> ● とても分かりやすかったです。施工例をもう少しうかがえればうれしいです。 ● 3点セットの各々の詳細計算方法も講習で取り上げてください。 ● もう少し時間を取って詳しく補足など説明がほしいと思います。 ● ソフトの設定や入力方法の解説がもう少しあると助かります。 ● もう少しソフトの操作的な話も取り入れてほしい。 ● 全体的には長くなっても良いのでもっと詳しく説明した方が良いと思います。ビデオクリップは項目毎に細かく区切った方が良いと思います。 ● もう少し工法以外の考え方の説明があれば良かった。 ● 実務の見積もりの仕方や設計監理契約の仕方などの内容もあれば良いと思いました。 ● 実例参考例を増やしてほしい ● もう少し時間を取って詳しく補足など説明がほしいと思います。 ● WEB 配信でもよいので今後も更新をお願いいたします。 	<p>講習内容について、多くの貴重なご意見をいただきました。特に、具体的な説明がもっと欲しい、ソフトの操作方法の説明や演習を充実させて欲しいという要望にお応えし、2021年度のオンライン版は大幅な改訂を予定しています。</p> <p>具体的には、今までコースごとに収録していたムービーを、内容に応じて18本のムービーに分割し、それらを組み合わせることで様々な講習コースに対応させる構成とします。オンライン講習用の資料と全てのビデオを2021年度版用に刷新する予定です。乞うご期待下さい。</p>

2	改善して欲しい	<ul style="list-style-type: none"> ● 以前の講習とかぶった部分が多く、早回ししました。 ● 同じ事が繰り返し出てくるので、重複分を省いて欲しい。 ● 同じような内容をはぶいてほしい ● 講義と掲示板との関連性がいまいちわかりづらかった。 ● 図の文字が小さい ● 先生が指差しをしている箇所も表示していただけるとよりわかりやすくなると思います。 ● コンクリート基礎がない場合の対応や、基礎補強の方法についても、言及が欲しい。 ● テキストは分かりやすかったが、ホームページのテキスト検索がしにくく面倒だった。講義を受けながら同時に見れない。 ● できれば昼休憩含め1日で受講完了できれば良い。(私の場合、仕事の合間に少しずつ受講ではなく、テレワークで1日講習会にはまって受講したため。) 	講習内容やビデオ画面についてのご要望も多くいただきました。2021年度版では可能な限り対応していきます。
---	---------	---	--

■ 「達人塾オンライン版」で使ったテキストについてご意見・ご感想を教えてください。

番号	分類	ご質問・ご意見	回答
1	内容の充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 1階から施工した時の例。ブロック基礎時上部構造施工例欲しい。Q&Aは大変役に立った。 ● コンクリート基礎がない場合の対応や、基礎補強の方法についても、言及が欲しい。 ● 実際の診断の現地調査～診断～補強検討までの一連の流れに沿った解説がほしい。 ● 施工状況写真をもう少し鮮明にしてほしい。コストについても書かれているので参考になりました。 ● N値計算の演習で回答をカメラで映して確認した。答えもテキストに乗せてもよい？テキストで分からない部分を他の資料も見て再確認して勉強になった。 ● 実際によく施工されている内容や事例をもう少し詳しく知りたいと思いました。 ● もう少し、図解でわかりやすく書いてあるとよいと思いました。 	2020年度のオンライン版で用いた「アドバンストコース」と「施工演習コース」の講義資料は、2021年度版では全面的に改定の予定です。いただいたご意見を反映させ、よりわかりやすいテキストにしていきます。よろしくお願いいたします。

2	改善して欲しい	<ul style="list-style-type: none"> ● テキストは分かりやすかったが ホームページのテキスト検索がしにくく面倒だった。講義を受けながら、同時に見れない。 ● 図の文字が小さい ● もっと詳しくしてほしい。 ● 実例参考例を増やしてほしい ● わかりやすいと思います。できれば写真がカラーであればありがたい。 	<p>講義資料とビデオの連携を考え、補助テキストとしてさらに使いやすいように工夫していきます。なお、「手引き」はモノクロ印刷ですが、「愛知建築地震災害軽減システム研究協議会」のHP (http://www.aichi-gensai.jp/guidebook.html) には、全ページカラーでpdf ファイルが掲載されています。実例写真などはこちらを参照していただくとありがたいです。</p>
---	---------	---	--

■ 「達人塾オンライン版」についてご意見・ご要望、ご質問等があれば自由にご記入下さい。

番号	分類	ご質問・ご意見	回答
1	内容の充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 大変勉強になりました。行政職員向けの内容に特化した講習プログラムも設けてほしいです。 ● もう少し期間を長くしてほしい ● 内容は良いのですが一部に音声聞きづらい講義があります。 ● お客様とのやりとりのことをもう少し多くしてほしいです。 	<p>2021年度版で、行政向けの内容も大幅に充実させていきます。また、音質、画質についても改善していきます。</p>

■ その他

番号	分類	ご質問・ご意見	回答
1	行政の制度について	<ul style="list-style-type: none"> ● Wee を使った診断及び改修が〇〇県の基準になっているので、達人塾を使うことは難しい。また、建築金物の使用が、部分部分の壁に適用できるようには、Wee は出来ない。 	<p>各県の行政担当者の方々にも、設計者・施工者の皆様の負担をできるだけ少なくした上で、低コスト工法や3点セットが補助の対象となるよう、働きかけを継続していきたいと思っております。</p>
2	ビデオ映像について	<ul style="list-style-type: none"> ● 天井を残したままで取付ける、柱頭柱脚金物補強のビデオを何時でも見れる様にして頂きたい(施工者と打合せ用) 	<p>補強金物の施工ビデオは、金物メーカーから提供されているビデオをお借りしたものです。メーカーと相談し、もう少し見やすい形でのご提供ができないか、検討いたします。</p>

3	受講証の発行	<ul style="list-style-type: none"> ● 有料でよいので、名刺サイズの受講終了カードの発行はできませんか？ 建防協の「耐震診断・耐震改修講習修了証」のようなもの、求めに応じて、お客様や行政に受講者として提示できるカード型のもの、受講記録を磁気式またはシール方式で裏面に記録できるとなおよい気がします。 	<p>対面式講習では、受講者の方に参加証を発行しております。オンライン版でも、達成度評価テストの成績に応じて発行するなど、検討していきたいと思います。</p>
4	伝統工法の改修	<ul style="list-style-type: none"> ● 伝統工法の住宅での耐震補強で、既設柱・土台が腐っておりそこに間柱が建ててある場合の対応の方法も教えてほしいです。 	<p>物件ごと、状況ごとに適した対応方法が異なりますので一概には回答できませんが、腐食の原因から断つ改修が必要です。</p>
5	既存筋かいの確認	<ul style="list-style-type: none"> ● 既存の筋交いに付いてお尋ねします。設計図書がある場合と、図面が無くして調査で確認出来ない場合が多々ありますが、筋交いの取り扱いを設定出来ないのでしょうか。 	<p>診断では設計図書がある場合はその通りに、図書がなくて調査ができない場合はないものとして判定します。いずれにしろ、改修工事が始まってからの確認、再判定が最も重要です。</p>
6	A工法の補助対象	<ul style="list-style-type: none"> ● 私がいる県は、宮崎県なのですが、テキストに記載された「壁耐震改修の上下穴あきの強度が80%あります」等は、各都道府県の役所の人は認識されているのでしょうか。検討の段階で役所に確認しなくても良いのでしょうか。 	<p>宮崎県では、滅災協議会の「手引き」に掲載されている工法はすべて行政の補助対象となっています。詳細は行政の窓口担当者にお尋ねいただくと幸いです。</p>
7	指定講習について	<ul style="list-style-type: none"> ● 各県での指定講習に同じ内容であるから指定講習として申請してほしい。 	<p>達人塾受講済み者の扱いに関しては、県によって取り扱いが異なっていて、受講済み者を名簿化して県で公開しているところも多くあります。出来るだけ受講済み者が活用されるよう県に働きかけてゆきたい考えます。指定講習の申請が必要な場合は、申請するように対応してまいります。</p>
8	設計相談について	<ul style="list-style-type: none"> ● 耐震診断をしていると、2階がオーバーハングした建物や、2階梁長さ L=4.7mに鉄骨H型鋼を掛けてその上に2階を載せた、金融公庫物件に遭遇しました。特殊な場合の設計相談は出来ますでしょうか。この建物は危険を感じますが、改修には費用も掛かりそうです。 	<p>構造的な判断が必要な物件ですね。只今相談は受け付けていませんが、今後 WEB での相談会など検討してまいります。</p>
9	低コスト工法の資格について	<ul style="list-style-type: none"> ● この耐震補強方法すぐにでも活用して実践したいと思います。どうすればいいですか？何か資格とか必要ですか。 	<p>A工法は一般的な材料を使った在来工法ですから、使用するにあたって資格は必要ありません。ただし、正しい使い方で設計・施工をしなくては必要な性能が発揮されませんので、ビデオでしっかりと学んで下さい。</p>

10	達人診断の操作について	<ul style="list-style-type: none"> ● モジュールによらない簡単な入力（平面図、立面図）は出来ないか。 	軸組み工法ですのでモジュール入力が基本となっています。モジュールずれ（芯ずれ）の入力は可能です。
11	玉石基礎について	<ul style="list-style-type: none"> ● 補強方法のばらつきのある「玉石基礎、広縁部が下屋となっている非常に重い住宅」などの耐震補強事例を取り上げていただけたらと思います。 	要望として承りました。
12	構造特性値の公開について	<ul style="list-style-type: none"> ● 地震時の 損傷状況や倒壊過程をシミュレートできる wallstat 用で愛知減災の A 工法が使えるように性能評価試験結果 構造特性値 骨格曲線などを愛知減災のホームページに掲載をお願いできないでしょうか。ご検討お願いいたします。 	限界耐力計算等で使いたないので、履歴の情報を公開してくださいという要望は比較的早い時期からありました。「手引き」には、2年前から構造特性値を掲載させていただいております。2020年度版「手引き」の p. 303～305 をご覧いただければと思います。
13	達人診断の入手について	<ul style="list-style-type: none"> ● 耐震診断・耐震改修用のソフト「達人診断」を安く手に入れないのか。 	20本以上の一括購入には割引を考えてくれるそうです。恐れ入りますが、開発元の（株）えびす建築研究所（ http://www.ebi-ken.co.jp ）に直接お問い合わせ下さい。